

## 研究紀要の発刊にあたって

田川郡教育研究所では、平成19年度より学力向上の取り組みをスタートさせ、3年前より「学習指導と評価に関する研究」として小中学校の教科等部会と連携して、各教科、領域において様々な研究を行ってきました。

依然として学力の厳しい実態は課題としてあるものの、一定の成果も見られさらに取り組みの充実を図っているところであります。

さて、本年度の教育研究所としましては、昨年度より夏の研修会の内容を変更し、教育実践発表会と題して学力向上を目指した授業実践を発表していただきました。また、小中学校で行っている教科等部会においては、それぞれの部会において公開授業を行ったり実践事例を集めたりと学力向上に向けて取り組みの充実を図っているところであります。

さらには、今年度は小中学校の校長会と連携をし人材育成プログラムを作成し、郡内の若年教員や中堅教員に向けて年間を通して研修を計画的に行うようにしました。いよいよ大量退職を迎える時代に突入し、急激に若い先生方が増えることを考えると、この人材育成は喫緊の課題として取り組んでいく必要があると考えています。来年度から、研究所としてこのプログラムの内容等の支援を行っていく予定です。

最後になりますが、年度末には、田川郡教育研究所では「学習指導と評価に関する研究」として各教科当部会からいただきました研究の成果を、研究紀要第53号としてまとめ、年度末に配布することとしております。今年度、所報や研究紀要等にご執筆いただきました先生方や学校に心より感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。